

めざす学校像・子ども像・教員像		課 題	今後の改善方策
○子どもの能力を伸ばし、保護者・地域と協力し信頼される学校 ○自分が、自分で、自分から、気づき・考え・実行する子ども ○子どもに親しまれ、保護者から信頼され、職務能力を高めようとする教員		学習指導法の工夫改善	・主体的・対話的で深い学びの在り方について研修を深め、学習指導法の工夫改善を図る。 ・防災教育を柱としたカリキュラムの作成と指導法について研究を進める。
		安心・安全に関する意識や行動の向上	・災害時における命を守るための指導を重点とし、命を大切に する児童の育成に努める。 ・自分にできることを考え、協力して行動できる力を育てる。
		地域の人材活用	・防災教育を中心とした学習に積極的な地域人材の活用を図る。 ・児童の安全や学力の定着に向けた取組に地域人材の関わりを図る。
重点目標	指標(取組指標・成果指標)	達成状況についての説明	
課題の発見と解決に向けて主体的・協働的に学ぶ学習活動を工夫する。	算数科の指導法の工夫を全体で研究推進し、全学級で年1回の授業公開を実施する。	・全学級で授業を公開し、指導法の工夫改善を図ることができた。その成果を11月の研究発表会で公開することができた。	
	意図的、計画的に交流活動を位置づけ、お互いの考えを高め合う学習過程を工夫する。	・子どもたち同士で考えを交流する時間を意図的に設定することで、自分の考えを高めたり深めたりすることができた。	
	福岡市学習定着度調査等で、全ての教科領域において全国標準を上回る。	0	・学習定着度調査においては、3年生以上の国語と算数の全ての項目において、全国や福岡市の平均と比べ、「やや上回っている」「同程度である」という結果である。
自分や友だちのよさを見つけ、仲間と共に成長しようとする子どもを育てる。	道徳の時間を要とし、お互いのよいところを認め合う事ができる授業づくりや集団づくりをおこ	・道徳の時間に関しては、年間計画に基づいて実施する事ができている。お互いの良さを認め合う事に関しては、帰りの会等で意見を出しあう活動が見られた。	
	自主的にVS(ボランティア・サービス)活動に取り組みようにするために、活動の計画を立て	・ボランティア活動については、JRC委員会を中心としながら、積極的に取り組む姿が見られた。	
	いじめアンケート・Q/Uアンケート・学級力アンケートを実施し、結果分析を通して取組の改善	0	・定期的にいじめアンケートを実施し、早期発見と早期解決に努めている。また、情報交換に積極的に取り組んでいる。
家庭や地域との連携を通して、意欲的に学習に取り組む態度を育てる。	総合・生活の学習や、道徳の学習において地域人材を活用した単元の工夫を図る。	・人材活用に関しては、十分とはいえない。地域や保護者の人材を積極的に活用する指導計画を考える必要がある。	
	家庭学習の取組について実践例を情報提供したり、学習用具の具体例を示す事で、統一	・毎月学び方習慣を設定し、学習規律の徹底や学習用具をそろえることができた。	
	教職員に地域行事や、PTA行事に積極的に参加するように促し、信頼関係を高める。	0	・地域行事やPTA活動に積極的に参加できた職員は十分とはいえない。積極的な呼びかけが必要である。
学校関係者評価についての説明(評価委員からの意見・要望・改善に向けた提言等)			
・評価は妥当だと思う。 ・公民館に2年生と5年生が学習のために来館された。今後も協力していきたい。 ・挨拶もちゃんとできて礼儀正しい子が多い。 ・防災教育の件に関しては、校区自主防災の委員長に連絡しておく。 ・教職員の地域やPTAの行事参加は、可能な範囲でいいと思う。子どもが参加する行事に教員の参加があると盛り上がる。			